

通信ミドルウェア業界シェア No.1「HULFT」のニューコンセプト HULFT-HUB がいよいよリリース開始！！

株式会社セゾン情報システムズ(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:宮野隆)は、通信ミドルウェアの業界シェア 1 のファイル転送ツール「HULFT(ハルフト)」の新しいコンセプト、HUB & Spoke(ハブ・アンド・スポーク)型データ連携ミドルウェア「HULFT-HUB(ハルフト ハブ)」の販売を11月24日(金)より開始します。

「HULFT-HUB」は、Peer to Peer型の接続形態からHUB and Spoke型の接続形態へ変更することができ、従来の密結合から疎結合でのデータ連携を実現し、より高い可用性と堅牢なセキュリティ環境を実現します。お客様はHULFT-HUBによって全てのデータ連携経路が集約される為、データの転送状況が統合的に管理できるようになります。また、HULFT-HUBにデータを転送するだけで、目的のサーバの稼働状況を意識することなく自動的にデータ転送することが出来ます。このように従来のHULFTの機能を活かしながら、より実運用を強力にサポートする豊富な機能を備えております。HULFT-HUBはお客様のデータ連携に関する新たな課題を解決し、業務の効率化を促進するとともに、さらなるビジネスチャンスの拡大に貢献できると確信しています。

「HULFT-HUB」の詳細な機能については、別添資料をご覧ください。

「HULFT-HUB」は、既に大手家電メーカー、大手地方銀行などの多くのHULFTユーザ企業様からの引合いを頂戴しております。

「HULFT-HUB」の価格体系は150万円～となっており、2010年3月度までの累計で100セット10億円を見込んでおります。

「HULFT」は2006年9月末現在で累計販売約83,000本、導入会社数約5,000社を超えました。日頃から当社HULFT Family製品を評価いただき、誠にありがとうございます。これからも皆様のご要望を真摯に受け止め、より良い製品・ソリューションを提供し、HULFT Familyはシステムコラボレーションウェアとして成長を続けていきます。今後とも愛顧いただけますよう、お願いいたします。

*本リリースに掲載する社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

㈱セゾン情報システムズ 会社概要 URL <http://home.saison.co.jp/>
本社:〒170-6021 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン 60 21F
設立:1970年9月1日
代表者:宮野 隆(代表取締役社長)

資本金:1,367,687,500 円

従業員数:710 名 (2006 年 3 月末現在 連結) ・ 651 名 (2006 年 3 月末現在 単体)

事業内容:システム構築・運用事業、パッケージ事業

証券コード:9640 (JASDAQ)

< 本件に関するお問合せ先 >

(株)セゾン情報システムズ 広報 IR 担当:納谷

TEL:03-3988-3477

E-mail:kikaku@saison.co.jp

< 製品に関するお問合せ先 >

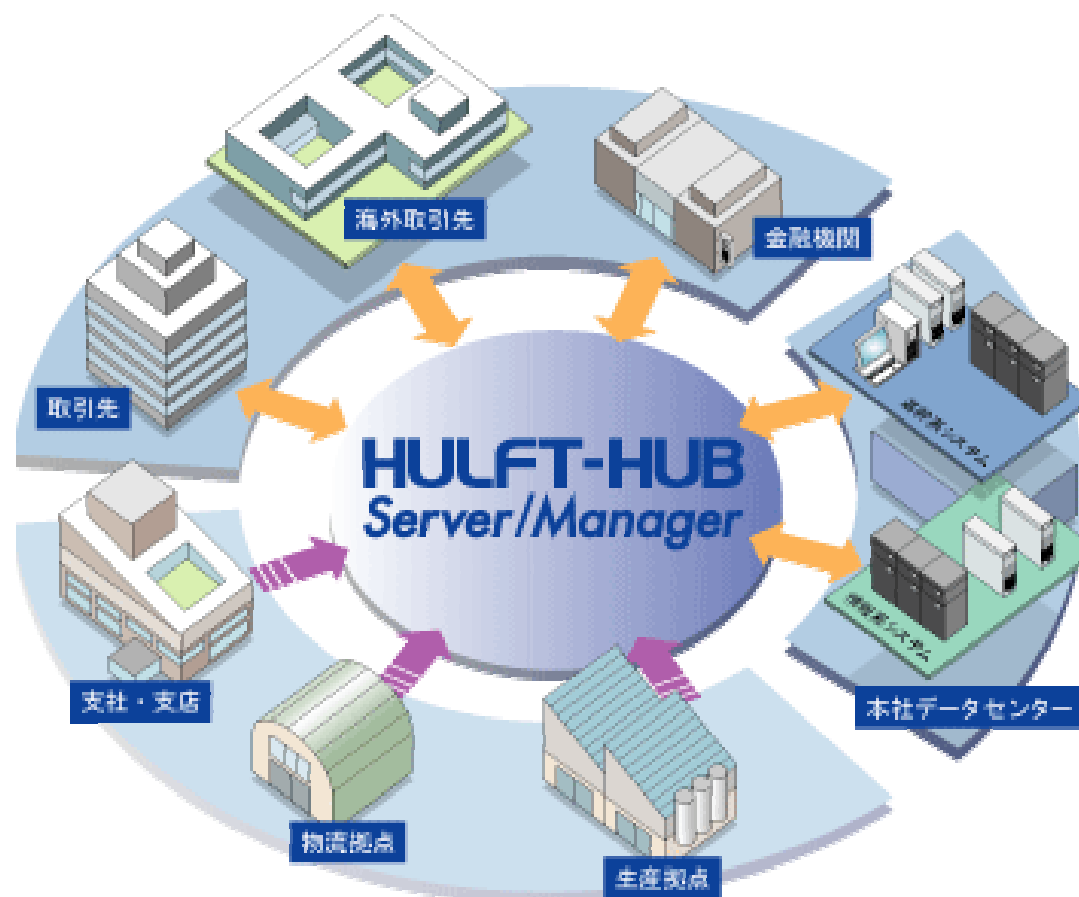
(株)セゾン情報システムズ:HULFT 営業部

TEL:03-3988-5301

E-mail:hulft@saison.co.jp

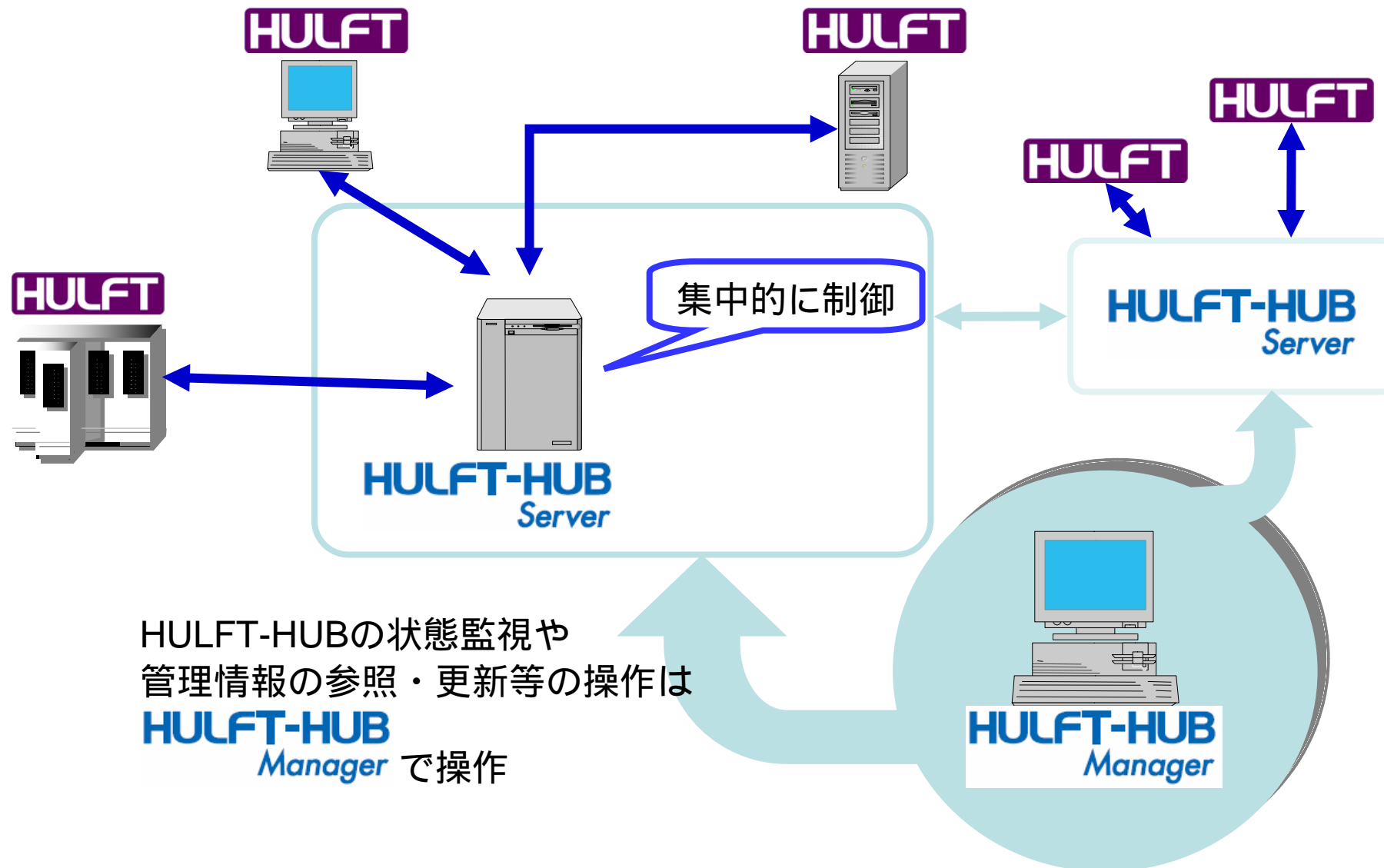
HULFT-HUBとは

ハブ・アンド・スポーク型連携をベースとした
HULFTの新たなコンセプトです。



HULFT-HUB Serverは、HULFT Familyのデータ連携の統合基盤を担う集中管理型ソフトウェアです。
HULFT-HUB Managerは、HULFT-HUB ServerをGUIで監視・管理するソフトウェアです。

HULFT-HUBの構成





HULFT-HUB 機能一覧

1 次リリース (Ver.1)

HULFTの集中管理

複数のHULFTに跨る管理情報設定や転送状況の照会を、HUB Managerから一括で行う事が可能

中継/同報機能

Peer to Peerで行っていた通信を、HUB Serverを経由した転送に変更したり、HUB Serverで同報を行う事が可能

一括配布

HULFTの管理情報を予め登録しておき、大量IDの一括登録が可能

セキュリティ

「業務グループ」という論理的な単位で管理を行い、業務に不要な情報を隠蔽したり、権限を制御することが可能

クラスタ機能

High Available型クラスタソフトと連携し、サーバダウン時の可用性を高める

代替機能

サーバダウン時に待機系へ手動で移行することにより、高価なクラスタ環境を構築することなく、ダウン時間を抑えることが可能

2 次リリース (Ver.2)

蓄積機能

転送データをメールボックスに一時的に格納することにより、相手先の稼動状態に関わらず転送が可能

蓄積状況照会機能

メールボックスに蓄積されたファイルの確認や、削除を行うことが可能

容量監視機能

メールボックスの容量に閾値を設定し、上限に達した場合、自動的にファイルを削除することが可能

稼動管理機能

相手先の活性、非活性状態を設定、非活性状態の時にはファイルをサーバで溜めおくことができる

HULFT-HUB ロードマップ

Ver.1

HULFTの 統合的な管理

主な機能

- ・HUBによる効率的な同報配信
- ・HULFT管理の集中化
- ・セキュリティ強化

HUBを利用可能な製品

- ・HULFT5
- ・HULFT6
- ・HULFT-SAN
- ・HULFT BB Server

Ver.2

HULFTによる 非同期通信

主な機能

- ・蓄積を利用した非同期ファイル転送

HUBを利用可能な製品

- ・HULFT5
- ・HULFT6
- ・HULFT-SAN
- ・HULFT BB Server

Next Step

HULFTファミリー との連携による総合的 なデータ連携基盤へ

ユーザニーズを取り入れ

- ・更に管理を容易に

- ・更に使い易く

さらなるブラッシュアップ

